

令和6年度 Ballet クレアシオン振付家経歴

伊藤 範子（谷桃子バレエ団）

谷桃子バレエ団「白鳥の湖」全幕主演デビュー後、団内外でプリンシパルとして全幕作品主演や、創作作品、ガラ公演に数多く出演。

振付家として、谷桃子バレエ団「道化師～パリアッチ～」 「HOKUSAI」(第73回文化庁芸術祭優秀賞を受賞作品)、「ホフマンの恋」(世田谷クラシックバレエ連盟、日本バレエ協会クレアシオン)、「バレエ・プリンセス」「バレエ・ローズ・イン・ラブストーリー」(チャコット主催) など他多数のオリジナル作品を演出・振付。日本バレエ協会神奈川ブロック「ドン・キホーテ」「シンデレラ」全幕の演出・振付を行なう。

オペラ作品の振付も手掛け、2023-24 シーズンオープニング新国立劇場「子どもと魔法」、日生劇場「セビリアの理髪師」、藤原歌劇団「ファウスト」、二期会「仮面舞踏会」、他「カルメン」「椿姫」「アイダ」など多数。

1995 年音楽新聞「村松賞」受賞。2014 年「舞踊批評家協会・新人賞」受賞。2016 年文化庁海外特別研修員としてミラノスカラ座バレエ団、アカデミーに研修。

キミホ・ハルバート

岸辺光代のもとでバレエを始め、ベルギー・アントワープバレエ学校を経て、新国立劇場バレエ団入団。日本バレエ協会等でも活躍する一方、振付活動を開始。2001 年振付・演出を手がける『UNIT KIMIHO』結成。

様々なバレエ団やバレエ学校に振付を行う他、オペラ、ミュージカル、PV、映画、演劇、CM 等、ダンス公演以外でも振付活動を国内外で行っている。アーキタンツ・トレーニングプログラム教師。クラシックバレエとコンテンポラリーバレエの両域でダンサー/振付家/指導者として活動中。

二見 一幸

La Danse Compagnie Kaleidoscope / Dance Brick Box 主宰。

一般社団法人現代舞踊協会理事。

舞踊家庄司裕に師事。

93 年文化庁芸術家在外研修員 2 年派遣フランス

96 年 La Danse Compagnie Kaleidoscope 設立。

カンパニーでの創作を中心に活動し、外部への作品提供も行なっている。

99 年文化庁芸術祭優秀賞。

2014 年現代舞踊協会制定江口隆哉賞。2020 年大和市文化芸術賞。

2023 年ゲスト振付家として Noism Company Niigata の Noism1 に「Floating Field」を振付。